令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
奈良県香芝市

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	7 億 4851 万円	3011 万円
うち令和７年度　交付決定額	7 億 0547 万円（94%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	4304 万円（6%）	3011 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応臨時ギフトカード配布事業　　事業費：７億５４７万円（Ｒ７補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料品等の価格高騰による消費生活の負担を軽減するため、全市民を対象として一人当たり８，０００円分のギフトカードを各世帯宛てに配付する。

◆第２子以降保育料無償化事業　　事業費：１億３０４９万６０００円（Ｒ７補正を活用）

物価高騰の影響を受ける多子世帯の負担軽減を図るため、保育所、認定こども園及び小規模保育事業に係る保育料について、子どもの年齢や世帯の所得制限なく、第２子以降の保育料を無償化する。

◆小中学校新入生標準服無償化事業　　事業費：４６０７万９０００円（Ｒ７補正を活用）

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減を図るため、小中学校に入学する新１年生の保護者に対し、標準服購入に係る費用を補助する。

◆給食費臨時支援事業（令和８年４月～令和８年１０月）　　事業費：９２００万４０００円（Ｒ７補正を活用）

物価高が続く中で、給食費を補助することにより、子育て世代の負担を軽減する。特に、小中学校の給食費を全額無償化することで、継続的かつ安定的な子育て支援につなげる。なお、本事業は、給食費負担軽減交付金による小学校等への支援額を超える給食費を補助するものである。

◆給食費臨時支援事業（令和８年１１月～令和９年３月）　　事業費：７０３１万４０００円（Ｒ８補正を活用）

物価高が続く中で、給食費を補助することにより、子育て世代の負担を軽減する。特に、小中学校の給食費を全額無償化することで、継続的かつ安定的な子育て支援につなげる。なお、本事業は、給食費負担軽減交付金による小学校等への支援額を超える給食費を補助するものである。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定